

# 関西広域連合ブース内 ミニセミナープログラム

セミナーの内容は変更になる場合がございます。  
予めご了承ください。[聴講無料]

## 2月20日(水)

11:00～ 11:30	<b>関西広域連合 「医療機器分野参入促進セミナー ～概観及び規制～」</b> 医療機器ビジネスの概観及び規制の概要等を紹介。
13:00～ 13:30	<b>兵庫県立大学 工学研究科 先端医工学研究センター 「新産業創生のための医産学官連携拠点形成」</b> 本学の新材料/微細加工/AI技術を結集し、医療機関や本学看護学部と連携した革新的な医療・ヘルスケア機器開発、コンソーシアムによる新産業創生を推進している。また、2022年開院予定「県立はりま姫路総合医療センター(仮称)」での医産学官連携拠点設置を進めている。
13:45～ 14:15	<b>京都市産業技術研究所 「京都市のバイオ関連事業について」</b> 京都市より委託を受け京都市産業技術研究所が運営している京都バイオ計測センターの事業内容について紹介。また市内企業、大学、公設研究機関等と連携し実施しているライフサイエンス関連分野の分析装置・分析用試薬の開発事例についても紹介。
14:30～ 15:00	<b>とっとりバイオフィロンティア 「染色体工学技術を活用した産学官連携の取組」</b> 鳥取大学が有する世界最先端の染色体工学技術を駆使した創薬支援プラットフォーム、医薬品や食品の機能性評価のためのモデル細胞/動物などの実用化を目指した産学官の取組み、またこれらの技術シーズを活用して製薬企業との創薬を目指した実証研究を行うことができる拠点を紹介。
15:15～ 15:45	<b>近畿大学 生物理工学部 「関節軟骨の微細構造に着目したロコモへの取組」</b> 健康寿命に対する最大の阻害要因である「運動器の障がい(ロコモ)」。運動器である骨・軟骨の病変の因果関係について、関節軟骨の微細な構造に着目した力学モデルを用い、医用画像に基づく数値シミュレーションを行うことで工学的見地から解明する取組みについて紹介。

## 2月21日(木)

11:00～ 11:30	<b>関西広域連合 「医療機器分野参入促進セミナー ～概観及び参入事例～」</b> 医療機器ビジネスの概観及び参入事例を紹介。
13:00～ 13:30	<b>神戸医療産業都市推進機構 「神戸医療産業都市の取組紹介」</b> 進出企業・団体数が350社・団体を超え、医療分野において今後更なる発展を続ける神戸医療産業都市。本セミナーではそのビジネス環境や進出支援制度の他、注目の再生医療の研究や進出企業のイノベーション実例等を紹介。
13:45～ 14:15	<b>京都大学 iPS細胞研究所(CiRA) 「iPS細胞研究の最前線」</b> CiRAでは、iPS細胞の基礎から臨床応用まで幅広い研究を実施。再生医療用iPS細胞ストックプロジェクトを中心に、患者さんの元へ新しい治療法を届けるために進めている。特に2018年に開始したパーキンソン病を対象とした治験など最新の研究について紹介する。
14:30～ 15:00	<b>INPIT近畿統括本部(INPIT-KANSAI) 「ビジネスに活かす知財の視点 ～新たな商機を逃さないために!～」</b> 事業を確実な利益へと繋げるべく、知財やその関連情報をいかに有効活用するか、一方、知財に係わる様々なリスクを軽減/極小化すべく、どのようなリスクを想定し、どのような備えをすべきかについて、海外進出など事業拡大を見据え、知財という視点からビジネスを考える。
15:15～ 15:45	<b>大阪産業技術研究所 「医療健康機器開発研究会について」</b> 大阪府内ものづくり企業の医療健康分野への参入支援を目的に発足した「医療健康機器開発研究会」。月に一度の研究会や病院見学会、個別相談・知財戦略セミナーを通じて、薬事の基礎、病院の実態等を学び、OJT形式で具体的な機器開発に取組む現在までの活動を報告。

## 2月22日(金)

11:00～ 11:30	<b>関西広域連合 「医療機器分野参入促進セミナー ～概観及び支援メニュー～」</b> 医療機器ビジネスの概観及び支援メニュー等を紹介。
13:00～ 13:30	<b>大阪府立大学 「大阪府立大学におけるバイオメディカルの取組」</b> 本学における創薬系を中心としたバイオメディカルの研究取組について紹介。
13:45～ 14:15	<b>バイオ・サイト・キャピタル(株) 「彩都バイオインキュベーション施設概要紹介及び入居企業(株)ソフセラ紹介」</b> 彩都バイオインキュベーション施設の概要と、その入居企業である(株)ソフセラが開発した「SHAp」の応用例を具体例とともに紹介。「SHAp」は粒子サイズがナノからミクロンオーダーまでの高結晶ハイドロキシアパタイトで、生体親和性の高い材料であり、独自技術により、各種医療機器への複合化や化粧品分野等に展開が可能である。
14:30～ 15:00	<b>長浜バイオ大学 バイオサイエンス学部 「金属メッシュ膜による細胞分離技術の開発」</b> 本開発の技術シーズである金属メッシュ膜は、精密な格子構造により優れた粒子分画能力を示す金属薄膜である。これを利用して、粒子形状により選択的に細胞を分離回収する技術を開発した。分化誘導させた細胞の選別、がん細胞の分離、培養液の連続濃縮といった用途に利用できる。
15:15～ 15:45	<b>徳島大学大学院 医歯薬学研究部 腎臓内科学分野 「慢性腎臓病・急性腎障害のHTPスクリーニングシステム」</b> 簡便かつ極めて高い再現性を有する糸球体様スフェロイドを用いた、腎疾患に対する新規治療薬のscreeningシステム。24時間で、ヒトの成体における腎と同等の遺伝子プロファイルを再現できる。特に、進行性腎障害のカギとなるポドサイトに特異的かつ重要な遺伝子群を発見しており、腎不全や透析への進行を抑制するための創薬の対象とするシステムが樹立可能。

**関西広域連合ブース内ミニセミナー会場では、産学官連携事例展示出展社によるプレゼンも実施!**  
記載のプログラム以外の時間帯に、産学官連携事例展示出展社によるプレゼンテーションを実施予定です。ぜひご来場ください!